

## コア歯学教育演習（Ⅱ）

コーディネーター（歯科矯正学分野 間山寿代講師）

（担当 歯学部臨床系全分野）

第4学年 後期

演習  
45.0時間

### 教育成果（アウトカム）（演習）

これまでの4年間の学部教育の中で、1年次での看護・介護体験実習や態度演習、2年次では歯科専門体験実習を通して、将来歯科医師として必要な基本的態度を身につけてきた。また3,4年次での臨床歯科医学科目の基礎実習を行うことで、多くの臨床に関わる技能の基礎を身につけてきた。本演習では今まで身につけてきたことを再確認し、5年次で行う臨床実習を十分に行える態度、技能を身につける。

（ディプロマ・ポリシー：1、3、4、5、6、9）

### 事前学修内容及び事前学修時間（30分）

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

### 講義日程

月 日	担当講座・分野	時 限	ユニット名 [コア・カリキュラム]
2月4日 (月)	OSCE 実施委員長	1	OSCE の説明会 (10:00~)
	歯科麻酔学分野	2	浸潤麻酔 [F-3-1)-④]
	予防歯科学分野	3	口腔内状態の記録 [F-2-2)-②]
4			
2月5日 (火)	小児歯科学分野	1	保険装置の説明、保護者へのブラッシング指導、フッ化物塗布、予防填塞 [E-4-2)-⑧、F-3-6)-③、F-3-6)-①、F-3-6)-②]
		2	
	補綴・インプラント学講座	3	支台歯形成、テンポラリークラウンの作製 [E-3-4)-(1)-④、E-3-4)-(1)-⑥]
4			
2月6日 (水)	予防歯科学分野	1	ブラッシング指導 [F-3-2)-③]
		2	
	歯科矯正学分野	3	矯正装置の説明 [E-4-1)-④]
4			
2月7日 (木)	口腔外科学分野	1	初診患者の医療面接（急性症状、慢性症状） [E-1-1)-③]
		2	
	補綴・インプラント学講座	3	概形印象採得、欠損補綴の治療方針の説明、レストシートの形成 [F-3-1)-⑤、E-3-4)-(2)-②、E-3-4)-(3)-①、E-3-4)-(1)-①、E-3-4)-④]
4			

月 日	担当講座・分野	時 限	ユニット名 [コア・カリキュラム]
2月8日 (金)	口腔外科学分野	1	頭頸部（顎・顔面・頸部）の診察、手洗いと滅菌 グローブ装着、普通抜歯、縫合 [F-2-2)-②、F-3-1)-①、F-3-5)-①、[F-3-5)-②]
		2	
	予備日	3	
		4	
2月12日 (火)	歯科医学教育学分野 う蝕治療学分野	1	ラバーダム防湿、根管治療、う蝕象牙質の除去 [F-3-1)-③、G-3-⑤、G-3-④]
		2	
	歯科医学教育学分野 う蝕治療学分野	3	レジン充填、修復用隔壁の装着 [F-3-3)-①、G-3-④]
		4	
2月13日 (水)	歯周療法学分野	1	歯周病の病状の説明 [E-3-3)-(3)-②]
		2	
		3	スケーリング・ルートプレーニング [F-3-3)-⑥、G-3-⑥]
		4	
2月14日 (木)	歯科放射線学分野 歯科麻酔学分野	1	エックス線撮影の説明（班別：第1班） エックス線写真の取り扱いと読影（班別：第1班） バイタルサイン（班別：第2班） 心肺蘇生（班別：第2班） [E-1-2)-②、③、E-1-2)-⑦、E-1-4)-(1) -①、 E-1-6)-②]
		2	
		3	バイタルサイン（班別：第1班） 心肺蘇生（班別：第1班）
		4	エックス線撮影の説明（班別：第2班） エックス線写真の取り扱いと読影（班別：第2班）
	OSCE 実施委員長		OSCE の説明会（16：30～）
2月15日 (金)	予備日	1	
		2	
		3	
		4	

#### 成績評価方法

共用試験 OSCE により評価する。

#### 備 考

到達目標は、医療系大学間共用試験実施評価機構の歯学系 OSCE を参照